

事前評価個表

事業名	森林環境保全整備事業	事業計画期間	平成28年度～平成32年度																				
事業実施地区名 (都道府県名)	こよしがわ 子吉川森林計画区 (秋田県)	事業実施主体	東北森林管理局 由利森林管理署																				
事業の概要・目的	<p>本森林計画の対象は、秋田県の南西部に位置する子吉川森林計画区内の国有林野22,294haである。</p> <p>本森林計画区は、出羽山地の脊梁より日本海側の地域、鳥海山や丁岳等の北側、及びこれらの山麓から日本海沿岸部に至る地域に位置し、ブナなどの広葉樹等が生育する天然林が約60%を占めている。河川は芋川・石沢川・笹子川等の支流を有する子吉川が貫流し、下流部には由利本荘市街地が位置している。</p> <p>森林計画区内の国有林野は主に鳥海山及び子吉川の各支流の源流部等の重要な水源地帯に位置しており、特に鳥海山周辺には水源かん養保安林に指定されている森林が多い。また、水林地区生活環境保全林をはじめとした日本海沿岸のクロマツ海岸林は、飛砂防備保安林に指定され、地域社会を飛砂や強風から守る森林として重要な役割を果たしている。</p> <p>優れた景観に恵まれた鳥海山は、鳥海国定公園に指定され保健休養の場として多くの人々に利用されている。</p> <p>これらの地域に所在する森林は、それ自体が炭素の貯蔵庫であり、また、適切な森林整備とこれらを通じて供給される木材の有効活用を図ることが二酸化炭素の吸収・固定や排出抑制につながり、地球温暖化防止にも貢献することとなる。</p> <p>本事業は、これらの地域の特性を踏まえて、地球温暖化防止対策や水源涵養機能、木材生産機能等の森林の有する多面的機能を総合的かつ高度に発揮させるために必要な更新や間伐等の保育作業、並びにこれらを実施するために必要な路網整備を森林の重視すべき機能の区分に応じ実施するものである。</p>																						
	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">主な事業内容</td> <td style="width: 10%;">森林整備</td> <td style="width: 10%;">更新面積</td> <td style="width: 10%;">232</td> <td style="width: 10%;">ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>保育面積</td> <td>1,628</td> <td>ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td>路網整備</td> <td>開設延長</td> <td>22.5</td> <td>km</td> </tr> <tr> <td>総事業費</td> <td colspan="4">1,101,570 千円</td> </tr> </table>			主な事業内容	森林整備	更新面積	232	ha			保育面積	1,628	ha		路網整備	開設延長	22.5	km	総事業費	1,101,570 千円			
主な事業内容	森林整備	更新面積	232	ha																			
		保育面積	1,628	ha																			
	路網整備	開設延長	22.5	km																			
総事業費	1,101,570 千円																						
費用対効果分析	総便益(B)	6,992,302 千円																					
	総費用(C)	1,272,113 千円																					
	分析結果(B/C)	5.50																					
森林管理局事業評価技術検討会の意見	<p>人工林の齢級構成について、スギを主に9齢級から12齢級が6割を占め、また10齢級以上は約7割となっており、主伐期に達している林分も増加していることから、森林整備を行うことで、公益的機能の発揮と木材生産等を通じた地域振興への寄与が発揮されることから事業の必要性が認められる。</p>																						
評価結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要性：地球温暖化防止対策や国土保全及び水源涵養等の公益的機能の発揮や木材の安定供給に関する地域の要請に応えるため、本事業の実施が必要である。 ・ 効率性：費用対効果分析の結果から十分な効率性が認められる。 ・ 有効性：国有林の地域別の森林計画に即した事業内容であり、地域の特性を踏まえた計画的な森林整備により、森林の有する機能を十分発揮させる有効な事業と認められる。 <p>新規地区採択に当たっての審査項目(チェックリスト)、費用対効果分析及び各観点からの評価を踏まえて総合的かつ客観的に検討したところ、森林の重視すべき機能の区分に応じた適切な森林整備が効率的に計画されているものと認められる。</p>																						

様式1

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業

都道府県名：秋田

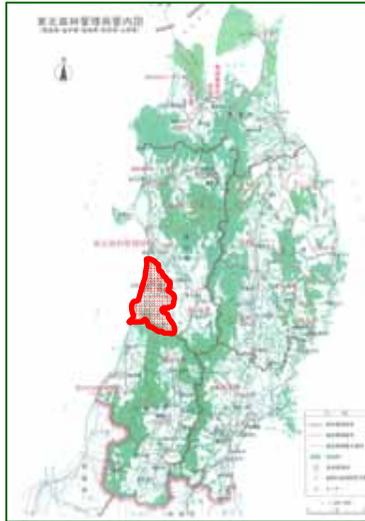
施行箇所：子吉川森林計画区

(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	1,189,592	
	流域貯水便益	491,459	
	水質浄化便益	1,089,390	
山地保全便益	土砂流出防止便益	1,717,599	
環境保全便益	炭素固定便益	628,543	
木材生産等便益	木材生産等経費縮減便益	151,086	
	木材利用増進便益	71,593	
	木材生産確保・増進便益	628,059	
森林整備経費縮減等便益	森林整備促進便益	1,024,981	
総 便 益 (B)		6,992,302	
総 費 用 (C)		1,272,113	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{6,992,302}{1,272,113}$		= 5.50

森林環境保全整備事業 子吉川森林計画区 秋田県 由利森林管理署事業概要図

子吉川森林計画区位置図
(由利森林管理署)



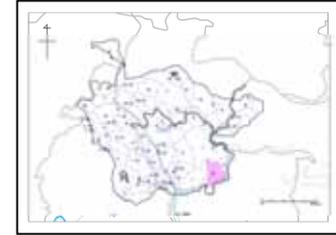
八洲山国有林
31㍿林小班(除伐)



滝ノ上国有林 27林班外
(代内林業専用道)



稲子沢国有林
3㍿林小班(植付)



木境鳥海国有林
1069㍿林小班(下刈)



主な森林整備位置図



柚大小屋国有林
11㍿林小班(間伐)

